

## 平成30年度 事業体系図及び要求額

所属名：人権・同和教育課

単位：千円

(一般会計)

施策	事業番号	事業名	新規・継続 ・廃止の別	事業説明書 ページ番号	要求額	前年度 予算額	前々年度 決算額
啓発活動の推進	569	同和対策総務費	継続	16-1-1	2,287	2,561	2,350
	302	部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする啓発	継続	16-1-3	242	57	562
	小計				2,529	2,618	2,912
人権啓発、福祉の向上、住民交流の推進	570	東伯隣保館運営費	継続	16-1-4	9,634	12,633	10,221
	571	赤碓隣保館運営費	継続	16-1-6	10,178	10,110	10,586
	小計				19,812	22,743	20,807
児童の健全育成	566	東伯児童館運営	継続	16-1-8	3,571	3,222	3,250
	567	赤碓児童館運営	継続	16-1-10	2,977	2,789	5,826
	小計				6,548	6,011	9,076
人権・同和教育の推進	296	人権・同和教育推進事業（事務費）	継続	16-1-12	3,584	3,922	3,464
	313	人権教育推進員設置事業	継続	16-1-14	2,332	4,664	0
	575	人権・同和教育推進事業（法務省委託）	継続	16-1-16	514	413	320
	68	社会福祉総務費	継続	16-1-17	919	914	879
	小計				7,349	9,913	4,663
所属合計					36,238	41,285	37,458

### 平成30年度 事業体系図及び要求額

(住宅新築資金特別会計)

住宅新築資金特別会計	469	住宅新築資金等貸付事業（事業費）	継続	16-2-1	816	880	591
	470	住宅新築資金等貸付事業（公債費元金）	継続	16-2-3	4,050	5,368	7,000
	471	住宅新築資金等貸付事業（公債費利子）	継続	16-2-4	299	532	760
	838	住宅新築資金等貸付事業（繰出金）	継続	16-2-5	3,100	4,650	7,616
	622	住宅新築資金等貸付事業（予備費）	継続	16-2-6	6,590	7,342	0
				小計	14,855	18,772	15,967
				所属合計	14,855	18,772	15,967

平成 30 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	569	事業名	同和対策総務費		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	人権・同和教育課		担当係				
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり	
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根付く		地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目	
	施策	2	安心・安全に暮らせるまちづくり			施策	
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体
							<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	2,287					2,287	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	<p>○負担金、補助金及び交付金 対象：人権・同和问题解決に関わる各団体。</p> <p>○就職促進奨励金 対象：身体障がい者、知的障がい者または社会的事情により就職が困難な人の内以下の条件に該当する人。 ①新規に中学校、高等学校（特別支援学校を含む）を卒業した人。 ②公共職業安定所及び職業安定法の規定に基づく学校紹介により常用雇用として初めて就職が決定した人。 ③社会的事情により就職が困難な人については、保護者の課税標準額の合計が0円であること。</p>
事業の目的 (なんのために)	人権・同和行政を確立し、部落問題をはじめとするあらゆる人権問題のすみやかな解決を図るためのものです。
事業の内容 (どうやって)	<p>○ 差別事象対策委員会 20 千円 差別事象等が発生した場合は差別事象対策委員会を開催し、再発防止に努めます。 報償費 20 千円</p> <p>○ 各種団体運営負担金、補助金 2,105 千円 人権・同和行政の確立に向け、各団体と連携を取りながら各種事業の実施及び部落問題をはじめとするあらゆる人権問題解決のための啓発活動を行います。 負担金 55 千円 東伯郡同和対策協議会負担金 28 千円 部落解放・人権政策確立要求実行委員会負担金 27 千円 補助金 2,050 千円 琴浦町同和対策推進協議会補助金 250 千円 部落解放同盟琴浦町協議会補助金 1,800 千円</p> <p>○ <b>【改】</b> 新規学卒者就職促進奨励金 150 千円 新規学卒者就職促進奨励金の支給により常用就職の促進及び就業の安定を図ります。 扶助費 150 千円</p> <p>・ その他 消耗品費 12 千円</p>
前年度からの改善点等	就職促進奨励金について、支給条件に所得制限を設けます。ただし障がいのある人については所得制限を設けないものとします。
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 253="" 52="" 815="" 830"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/&gt;( )&lt;/td&gt; &lt;/tr&gt; &lt;tr&gt; &lt;td&gt;規程の名称&lt;/td&gt; &lt;td&gt;部落差別の解消の推進に関する法律 琴浦町部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする条例&lt;/td&gt; &lt;/tr&gt; &lt;/table&gt; &lt;/div&gt; &lt;div data-bbox="/> <p>4 事業達成度と数値目標</p>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	「人権・同和教育に関する意識調査」における過去5年間で部落問題に関する差別的な発言や行動を直接見聞きしたことがあるかの設問で、「ある」の回答割合				
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標	(H26 23.2%)	—	—	—	20%以下

活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。

活動項目	単位	年度	26(実績)	27(実績)	28(実績)	29(実績)	30
同和問題講演会参加人数	人	目標	-	-	100	100	-
		実績	-	-	51	100	
		達成率			51%	100%	
同上 参加者アンケート 関心、理解の深まり度	%	目標	-	-	80%以上	80%以上	80%以上
		実績	-	-	93.5%	54.5%	
		達成率			116.9%	68.1%	

#### 5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	2,607		115			2,492	2,349	
平成29年度	2,561		165			2,396		
平成30年度	2,287					2,287		
前年度増減	△ 274		△ 165			△ 109		

# 平成 30 年度 事業説明書

## 1 基本情報

事業番号	302	事業名	部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする啓発			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	人権・同和教育課		担当係						
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安全・安心で暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	8	人権・同和教育費
事業期間	開始	平成16年度		終了	—		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

## 2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	242					242	

## 3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民及び町内の企業・事業所に勤務する人、町内の学校に在籍する人。
事業の目的 (なんのために)	「琴浦町部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする条例」に基づき、差別のない住みよい琴浦町の実現に資するために行います。
事業の内容 (どうやって)	<p>○ 部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする啓発 242 千円 「第2次琴浦町あらゆる差別をなくする総合計画」に基づき総合的・計画的に各施策を推進します。庁内プロジェクトチームによる事業実施状況及び成果と課題の取りまとめを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 報償費 40 千円 (町あらゆる差別をなくする審議会報償金) 各事業の実施状況や進捗状況等点検を行い、以後の施策に反映させていきます。</li> <li>・ 需用費 189 千円 (人権啓発ワッペンの購入) 鳥取県部落解放月間〔7月10日～8月9日〕、人権週間(琴浦町部落解放週間)〔12月4日～10日〕の期間中に町内の保育園・こども園園児、小中学校等の児童生徒及び行政職員等が啓発ワッペンを着用し啓発することで人権尊重のまちづくりに向けた意識の高揚を図ります。</li> <li>・ その他 消耗品費 13 千円</li> </ul>
前年度からの改善点等	人権尊重のまちづくりに向け、「第2次琴浦町あらゆる差別をなくする総合計画」に基づく施策を行政総体で効果的に推進します。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ( )
規程の名称	琴浦町部落差別をはじめあらゆる差別をなくする条例

## 4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	「人権・同和教育に関する意識調査」における人権のイメージについての設問で、「自分に関係が深いと思う」の回答割合 (H31 48%)				
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標	— (H26 46.3%、 H21 45.5%)				
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	26(実績)	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30
差別をなくする町民のつどい 参加者アンケート行動化意識	%	目標	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上	80%以上
		実績	81.60%	82.70%	87.90%	76.00%	
		達成率	102.0%	103.4%	109.9%	95.0%	

## 5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	642					642	562	第2次総合計画策定
平成29年度	57					57		
平成30年度	242					242		人権啓発ワッペン購入
前年度増減	185					185		

# 平成 30 年度 事業説明書

## 1 基本情報

事業番号	570	事業名	東伯隣保館運営費			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続
担当課	人権・同和教育課		担当係	同和対策係			
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり	
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根付く		地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目	
	施策	2	安心・安全に暮らせるまちづくり			施策	
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目
事業期間	開始	平成16年度		終了	—	実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

## 2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳				備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債		一般財源
平成30年度	9,634		5,366	28		4,240	文化センター使用料 その他雑入(事業参加費等)

## 3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	基本対象者：東伯中学校区住民
事業の目的 (なんのために)	部落問題をはじめとするあらゆる差別の解決・地域福祉の向上・人権啓発のための住民交流の拠点・住民の身近な相談窓口としての役割を担い、人権尊重のまちづくりに資するものです。
事業の内容 (どうやって)	<p>○東伯隣保館運営費 9,634 千円 人権・同和教育の各種講座等の開催による学習機会を提供します。 隣保館運営費等補助金対象事業(国2/4、県1/4) 事業費 7,155千円(補助金額 5,366千円)</p> <p>啓発・広報活動事業 部落解放文化祭、現地研修の実施、同和問題懇談会(年6回)を開催します。</p> <p>地域交流事業 高齢者対象事業、ふれあい教室(3回)、手話教室(月2回)を開催します。</p> <p>周辺地域巡回事業 同和問題出張懇談会(年3回)を開催します。 (会場：八橋地区公民館、下郷地区公民館、東伯中学校)</p> <p>地域福祉事業 小・中学生学習会(各1回/週)、小・中学生生活体験学習(1泊2日)、親子県外研修(大阪)を行います。 保護者支援事業…不登校の子どもを持つ保護者会支援(年12回)を行います。 【新】学習支援事業…東伯中学校区中学生(1年～3年)夏期教科学習(夏休み5日)を行います。</p> <p>・修繕費 【新】倉庫外壁修繕 90 千円(隣保館分)</p> <p>(補助金対象外) 2,479 千円 生活相談員設置〔市町村交付金対象事業〕 2,333 千円(報酬、費用弁償)</p> <p>・その他 保険料 53 千円(火災保険料、自動車保険料) 委託料 93 千円(消防用設備、エアコンフロン漏洩点検)</p>
前年度からの改善点等	手話教室の時間帯を土曜日の午前に変更したことにより、幅広い年齢層の参加につながりました。継続して学習の場を提供していきます。中学生学習会夏期教科学習については、学習会の生徒だけではなく、学習環境に課題を抱える生徒も対象にした学習支援事業として実施します。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 247="" 50="" 816="" 831"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/&gt;( )&lt;/td&gt; &lt;/tr&gt; &lt;tr&gt; &lt;td&gt;規程の名称&lt;/td&gt; &lt;td&gt;社会福祉法 隣保館設置条例、隣保館設置規則&lt;/td&gt; &lt;/tr&gt; &lt;/table&gt; &lt;/div&gt; &lt;div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	研修会等でのアンケートによる参加者の満足度 80%以上(H32)				
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標	研修会等でのアンケートによる参加者の満足度 70%以上		研修会等でのアンケートによる参加者の満足度 70%以上		
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							

活動項目	単位	年度	26(実績)	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30
研修会等でのアンケートによる参加者満足度の集計	%	目標	—	—	70%	70%	75%
		実績	—	—	83%	80%	
		達成率	—	—	119%	114%	

#### 5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	10,438		5,952	33		4,453	10,222	
平成29年度	12,633	773	5,435	30		6,395		耐震診断の実施
平成30年度	9,634		5,366	28		4,240		
前年度増減	△ 2,999	△ 773	△ 69	△ 2		△ 2,155		

平成 30 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	571	事業名	赤碕隣保館運営費			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
担当課	人権・同和教育課		担当係						
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根付く		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安心・安全に暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	
事業期間	開始	平成16年年度			終了	—		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	10,178		5,651	105		4,422	文化センター使用料 その他雑入(事業参加費等)

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	基本対象者：赤碕中学校校区住民	
事業の目的 (なんのために)	部落問題をはじめとするあらゆる差別の解決・地域福祉の向上・人権啓発のための住民交流の拠点・住民の身近な相談窓口としての役割を担い、人権尊重のまちづくりに資するものです。	
事業の内容 (どうやって)	<p>○赤碕隣保館運営費 10,178 千円 人権・同和教育の各種講座等の開催による学習機会を提供します。 隣保館運営費等補助金対象事業(国2/4、県1/4) 事業費 7,535千円(補助金額 5,651千円)</p> <p>啓発・広報活動事業 部落解放文化祭、解放教育講座(年5回)を開催します。</p> <p>地域交流事業 そば打ち教室、料理教室、囲碁・将棋大会(年2回)、グラウンドゴルフ交流大会を開催します。</p> <p>地域福祉事業 小・中学生「解放」学習会(各1回/週)、小・中県外視察研修(奈良)、 中学生対象学習支援 夏休み(1年~3年、5日間)、冬休み(3年、5日間)を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・修繕費 <b>【新】</b> キュービクル換気扇取替 135 千円 (隣保館分)</li> <li>・庁用備品 <b>【新】</b> 炊飯器 26 千円</li> </ul> <p>(補助金対象外) 2,643 千円 生活相談員設置〔市町村交付金対象事業〕 2,393 千円 (報酬、費用弁償)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・その他 保険料 43 千円 (火災保険、自動車保険等) 委託料 207 千円 (消防用設備、電気設備保守)</li> </ul>	
前年度からの改善点等	解放教育講座では、インターネットを悪用した差別事象(部落問題)、刑を終えた人や更生に努めている人等の人権、性的マイノリティの人権等様々な人権問題に関する啓発を行います。	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/&gt;( )&lt;/td&gt; &lt;/tr&gt; &lt;tr&gt; &lt;td&gt;規程の名称&lt;/td&gt; &lt;td colspan="/> 社会福祉法 隣保館設置条例、隣保館設置規則	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	研修会等でのアンケートによる参加者の満足度80%以上(H32)				
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
	指標		研修会等でのアンケートによる参加者の満足度70%以上	研修会等でのアンケートによる参加者の満足度70%以上			
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							



活動項目	単位	年度	26(実績)	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30
研修会等でのアンケートによる参加者満足度の集計	%	目標	—	—	70%	70%	75%
		実績	—	—	79%	80%	
		達成率	—	—	113%	114%	

#### 5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	10,622		5,997	117		4,508	10,585	
平成29年度	10,110		5,618	105		4,387		
平成30年度	10,178		5,651	105		4,422		
前年度増減	68		33			35		

# 平成 30 年度 事業説明書

## 1 基本情報

事業番号	566	事業名	東伯児童館運営費		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	人権・同和教育課		担当係	同和対策係			
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり	
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根付く		地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目	
	施策	2	安心・安全に暮らせるまちづくり			施策	
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目
事業期間	開始	平成16年度		終了	—		実施主体
							<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

## 2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	3,571			20		3,551	その他雑入(事業参加費等)

## 3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	東伯中学校区の乳幼児・児童及び保護者
事業の目的 (なんのために)	<p>児童が心身ともに健やかに成長するために安心、安全な居場所づくりや遊びの提供を行います。 保護者自らがともに学びを深め、自らが考え行動できる子どもの育成や仲間づくりができるよう、地域組織活動を支援します。 親子のふれあいや地域住民との関わりの中での、子ども達の自尊感情の育成と豊かな人間形成を行います。</p>
事業の内容 (どうやって)	<p>○東伯児童館運営事業 3,571 千円 子ども達と保護者に更に利用される児童館をめざし、魅力ある活動や環境整備に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童の健全育成 77 千円 各種児童館活動 児童館まつり、まいにちじどうかん、お話会、やさしいおりがみ、スライムであそぼう、 ブラバン工作、デコチョコ作り等を行います。</li> <li>乳幼児教室 お話会、七夕飾り等を行います。</li> <li>・ 修繕費 <ul style="list-style-type: none"> <li>【新】和室エアコン修繕 191 千円</li> <li>【新】倉庫外壁修繕(児童館分) 43 千円</li> </ul> </li> <li>・ 庁用備品 【新】ままごとワゴン 86 千円</li> <li>・ 補助金 しもいせ保護者クラブ補助金 126 千円</li> <li>・ その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>賃金 2,516 千円(臨時職員、パート職員)</li> <li>需用費 377 千円</li> <li>役務費 37 千円</li> <li>使用料及び借上料 94 千円</li> <li>備品購入費 10 千円(図書)</li> <li>負担金 14 千円</li> </ul> </li> </ul> <p>※欄が不足する場合は、概要を記載し、補足事項は「6 参考資料」欄に記載する。</p>
前年度からの改善点等	子ども達が年間を通して、児童館に足を運べる活動に取り組みました。その結果、日々来館の利用人数が増加するなど、児童館が安心安全に遊べる場所として少しずつ定着しつつあります。
根拠法令等	
規程の名称	児童福祉法、琴浦町児童館条例、琴浦町児童館規則

## 4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)				
		指標	児童館行事等の参加者満足度 80%パーセント以上(H32)			
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30
	指標		児童館行事等の参加者満足度 60%以上	児童館行事等の参加者満足度 65%以上		
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。						

活動項目	単位	年度	26(実績)	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30
児童館行事等の参加者満足度の集計	%	目標	—	—	60%	65%	70%
		実績	—	—	67%	69%	
		達成率	—	—	112%	106%	
		目標					
		実績					
		達成率					
		目標					
		実績					
		達成率					

#### 5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	3,314		100	25		3,189	3,249	木製滑り台購入
平成28年度	3,222			12		3,210		ままごとセット購入
平成30年度	3,571			20		3,551		室内遊具購入
前年度増減	349			8		341		

平成 30 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	567	事業名	赤碕児童館運営費		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	人権・同和教育課		担当係				
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり	
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根付く		地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目	
	施策	2	安心・安全に暮らせるまちづくり			施策	
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目
事業期間	開始	平成16年度		終了	—		実施主体
							<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	2,977			17		2,960	その他雑入（事業参加費等）

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	赤碕中学校区の乳幼児・児童及び保護者	
事業の目的 (なんのために)	<p>児童が心身ともに健やかに成長するために安心、安全な居場所づくりや遊びの提供を行います。 保護者自らがともに学びを深め、自らが考え行動できる子どもの育成や仲間づくりができるよう、地域組織活動を支援します。 親子のふれあいや地域住民との関わりの中での、子ども達の自尊感情の育成と豊かな人間形成を行います。</p>	
事業の内容 (どうやって)	<p>○赤碕児童館運営事業 2,977千円 子ども達と保護者に更に利用される児童館をめざし、魅力ある活動や環境整備に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童の健全育成 89千円 各種児童館活動 児童館まつり、製作活動、野外活動、クリスマス会、お茶会、そりあそび等を行います。 乳幼児教室 絵本の読み聞かせ等を行います。</li> <li>・ 修繕費 <b>【新】</b> キュービクル換気扇取替 61千円（児童館分）</li> <li>・ 庁用備品 <b>【新】</b> カプラ（積み木）、図鑑セット等 80千円</li> <li>・ 補助金 なるみほんぼちクラブ補助金 126千円</li> <li>・ その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>賃金 2,116千円（臨時職員、パート職員）</li> <li>需用費 289千円</li> <li>役務費 37千円</li> <li>使用料及び借上料 135千円</li> <li>負担金 44千円</li> </ul> </li> </ul> <p>※欄が不足する場合は、概要を記載し、補足事項は「6参考資料」欄に記載する。</p>	
前年度からの改善点等	前年度の園児参加者率の低さから、今年度は保育園・こども園・乳幼児を対象とした活動を増やしました。	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/&gt;( )&lt;/td&gt; &lt;/tr&gt; &lt;tr&gt; &lt;td&gt;規程の名称&lt;/td&gt; &lt;td colspan="/> 児童福祉法、琴浦町児童館条例、琴浦町児童館規則	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)				
		指標	満足度アップによる周辺地域からの参加者増。赤碕小学校区の参加割合が、全体の30%以上(H32)			
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30
		指標	赤碕小学校区の参加割合が10%以上	赤碕小学校区の参加割合が15%以上		
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。						

活動項目	単位	年度	26(実績)	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30
赤碕小学校区の参加割合の集計	%	目標	—	—	10%	15%	20%
		実績	—	—	9%	9%	
		達成率	—	—	90%	90%	
		目標					
		実績					
		達成率					
		目標					
		実績					
		達成率					

#### 5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	6,143	1,529	1,529	820		2,265	5,827	
平成29年度	2,789			13		2,776		放課後児童クラブパート 予算子育て健康課へ
平成30年度	2,977			17		2,960		
前年度増減	188			4		184		

平成 30 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	296	事業名	人権・同和教育推進事業（事務費）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	人権・同和教育課		担当係	人権・同和教育係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち		基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり				
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根付く		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安心・安全に暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	8	人権・同和教育費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	3,584					3,584	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民及び町内への勤務者等	
事業の目的 (なんのために)	人権・同和教育の推進を図るため、町等が実施する各種講演会・研修会の企画や学校・社会教育団体、企業等の学習支援等を行い、学習内容や機会の充実を図ります。	
事業の内容 (どうやって)	<p>○ 人権・同和教育部落懇談会（小地域懇談会） 130千円 身近な場所、身近なテーマでの話し合いをとおして、人権尊重のまちづくりについて住民同士が主体的に学ぶ学習の場を提供するものです。 報償費 130千円（赤碕中学校区推進者記念品代）</p> <p>○ 町人権・同和教育推進協議会、地区人権・同和教育推進研究協議会運営 1,032千円 学校教育と社会教育が一体となって町の人権・同和教育を推進するものです。 報償費 20千円（各地区協議会会長連絡会報償金） 委託料 1,012千円（町人権・同和教育推進協議会、各地区人権・同和教育推進研究協議会委託料）</p> <p>○ 対象別人権・同和教育研修支援事業 35千円 町内の社会教育団体、企業等が、自らの企画により行う人権・同和教育研修会に係る講師謝金を助成するものです。 報償費 35千円</p> <p>・ その他 賃金 1,879千円（臨時職員） 旅費 183千円（教職員、人権教育推進員研修派遣旅費） 消耗品費 63千円 負担金 262千円（県人権教育推進協議会、県人権文化センター）</p>	
前年度からの改善点等	人権・同和教育部落懇談会（小地域懇談会）において、社会情勢に応じたテーマを設定して人権を学ぶ機会を提供しています。	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> （ ）	
規程の名称	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、部落差別の解消の推進に関する法律	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	部落懇談会（小地域懇談会）の全地域開催維持				
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
	指標	部落懇談会（小地域懇談会）の全地域開催	部落懇談会（小地域懇談会）の全地域開催	部落懇談会（小地域懇談会）の全地域開催	部落懇談会（小地域懇談会）の全地域開催	部落懇談会（小地域懇談会）の全地域開催	

活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。

活動項目	単位	年度	26(実績)	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30
部落懇談会(小地域懇談会)の全地域開催	地区(集落)	目標	150	150	150	150	150
		実績	143	139	142	45	
		達成率	95.3%	92.7%	94.7%	30.0%	
部落懇談会(小地域懇談会)参加人数	人	目標	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
		実績	1,905	1,734	1,777	480	
		達成率	95.3%	86.7%	88.9%	24.0%	

## 5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	3,878					3,878	3,462	
平成29年度	3,922					3,922		
平成30年度	3,584					3,584		
前年度増減	△ 338					△ 338		

平成 30 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	313	事業名	人権教育推進員設置事業			事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続
担当課	人権・同和教育課		担当係	人権・同和教育係			
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり	
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根付く		地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目	
	施策	2	安心・安全に暮らせるまちづくり			施策	
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目 8 人権・同和教育費
事業期間	開始	平成16年度		終了		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	2,332					2,332	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民等
事業の目的 (なんのために)	人権・同和教育の推進を図るため、町等が実施する各種講演会・研修会の企画や学校・社会教育団体、企業等の学習支援等を行い、学習内容や機会の充実を図ります。
事業の内容 (どうやって)	<p>○ 人権教育推進員設置事業 2,332 千円                      部落差別をはじめ、あらゆる差別をなくしていく学習活動についての、指導・助言、学習相談及び資料・教材の作成等を行います。</p> <p>報酬 2,260 千円                      旅費 72 千円</p> <p>(主な業務)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権・同和教育部落懇談会の教材作成</li> <li>・講演会・研修会の企画・運営</li> <li>・人権・同和教育の啓発に関する研究・指導</li> <li>・学校等における人権・同和教育に関する指導・助言</li> <li>・部落差別解消推進法等が施行されたことにより、差別のない社会を実現する気運が高まってきています。</li> </ul> <p>町内においても、その気運も高めていくため、必要な教育・啓発を推進していきます。</p>
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 253="" 52="" 646="" 660"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/&gt;( )&lt;/td&gt; &lt;/tr&gt; &lt;tr&gt; &lt;td&gt;規程の名称&lt;/td&gt; &lt;td&gt;人権教育及び人権啓発の推進に関する法律 琴浦町人権教育推進員設置及び服務に関する規則&lt;br/&gt;部落差別の解消の推進に関する法律&lt;/td&gt; &lt;/tr&gt; &lt;/table&gt; &lt;/div&gt; &lt;div data-bbox="/> <p>4 事業達成度と数値目標</p>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	「人権・同和教育に関する意識調査」における過去5年間の研修等への参加回数について設問で、「参加した」の回答割合				
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標	(H26 64.7%、H21 63.3%)	—	—	—	67%

活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。

活動項目	単位	年度	26(実績)	27(実績)	28(実績)	29	30
差別をなくする町民のつどい参加人数	人	目標	350	350	350	350	350%
		実績	244	305	218	206	
		達成率	69.7%	87.1%	62.3%	58.9%	
人権・同和教育講演会、講座等開催回数【つどい、文化センター講座等除く】	回	目標	講演2 講座1 (4)	講演2 講座1 (4)	講演2 講座1 (2)	講演 1	講演 1
		実績	講演2 講座2 (6)	講演1 講座1 (3)	講演2 講座0	講演 1	
		達成率	133.3%	66.7%	66.7%	100%	
上記 延べ参加人数	人	目標	250	250	250	250	100
		実績	297	107	106	100	
		達成率	118.8%	42.8%	42.4%	40.0%	



## 5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度								市町村交付金対象
平成29年度	4,664					4,664		〃
平成30年度	2,332					2,332		〃
前年度増減	△ 2,332					△ 2,332		

平成 30 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	575	事業名	人権・同和教育推進事業（法務省委託）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	人権・同和教育課		担当係	人権・同和教育係					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち			基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安全・安心で暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	8	人権・同和教育費
事業期間	開始	平成16年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	514		194			320	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	町民及び町内への勤務者等	
事業の目的 (なんのために)	人権についての住民一人ひとりの正しい理解と認識を深め、人権を尊重し、部落差別をはじめとするあらゆる差別のないまちを築くため、あらゆる機会を通じた啓発活動を推進します。 【主な事業】差別をなくする町民のつどい、人権・同和教育講演会の開催	
事業の内容 (どうやって)	<p>○ 人権・同和教育推進事業 【人権啓発活動地方委託事業（法務省委託）】 514千円</p> <p>様々な人権問題を自らの問題として考え、解決に向けた行動化につながるよう差別をなくする町民のつどい(7月予定)や人権・同和教育講演会(12月)を開催します。</p> <p>報償費 430千円 (講師謝金) 旅費 62千円 (講師旅費) 消耗品費 14千円 委託料 8千円 (託児委託)</p>	
前年度からの改善点等	様々な人権問題の中から社会情勢に応じたテーマを設定して人権を学ぶ機会を提供しています。(H29 「部落差別解消推進法」をテーマに開催)	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 2"="" type="checkbox/&gt;( )&lt;/td&gt; &lt;/tr&gt; &lt;tr&gt; &lt;td&gt;規程の名称&lt;/td&gt; &lt;td colspan="/> 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、部落差別の解消の推進に関する法律	

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	「人権・同和教育に関する意識調査」における過去5年間の研修等への参加回数について設問で、「参加した」の回答割合				
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標	(H26 64.7%, H21 63.3%)	—	—	—	—

活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。

活動項目	単位	年度	26(実績)	27(実績)	28(実績)	29	30
差別をなくする町民のつどい参加人数	人	目標	350	350	350	350	350
		実績	244	305	218	206	
		達成率	69.7%	87.1%	62.3%	58.9%	
人権・同和教育講演会(延べ参加人数)	人	目標	200(2)	100(1)	100(1)	100(1)	100(1)
		実績	197	63	55	100	
		達成率	98.5%	63.0%	55.0%	100.0%	
人権・同和教育講座(延べ参加人数)	人	目標	50	50	50	—	—
		実績	100	44	51	—	—
		達成率	200.0%	88.0%	102.0%	—	—

5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	497		425			72	320	
平成29年度	436		306			130		
平成30年度	514		194			320		
前年度増減	78		△ 112			190		

平成 30 年度 事業説明書

1 基本情報

事業番号	68	事業名	社会福祉総務費		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	人権・同和教育課		担当係	人権・同和教育課					
総合計画	基本理念	安全で安心して暮らせるまち		基本テーマ	だれもが健康で心豊かに暮らせるまちづくり				
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	2	健康寿命日本一を目指すまちづくり			重点項目			
	施策	2	安心・安全で暮らせるまちづくり			施策			
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
事業期間	開始	平成16年度		終了	-		実施主体	<input type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	919		85			834	

3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	人権擁護委員（7名）、保護司（H30 10人→2名増予定）、更生保護女性会（76名）
事業の目的 (なんのために)	町内の人権擁護、啓発等に携わる人権擁護委員、保護司、更生保護女性会の活動助成をするものです。
事業の内容 (どうやって)	<p>○人権擁護委員への助成 311千円  「人権擁護委員の日」、「人権週間」、「特設人権相談所」など、町内で人権擁護及び啓発活動を担う人権擁護委員に対する助成を行います。  倉吉人権擁護委員会負担金 70千円  人権擁護委員報償金 238千円  消耗品費 3千円</p> <p>○人権の花運動（人権啓発活動地方委託事業 法務省委託） 85千円  人権啓発活動地方委託事業（法務省委託）を受け、小学校へ人権の花を贈呈します。平成30年度は船上小学校及び聖郷小学校を予定しています。  消耗品費 85千円</p> <p>○更生保護団体に関する助成 523千円  「社会を明るくする運動」をはじめ、更生保護事業に関する団体や保護司に対し助成を行います。  保護司報償金 265千円  東伯保護区保護司会負担金 137千円  東伯保護区更生保護女性会負担金 98千円  消耗品費 23千円</p>
前年度からの改善点等	保護司の増員（予定）に伴い、報償金の増額を行います。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input checked="" type="checkbox"/> 法令(任意) <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ( )
規程の名称	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、保護司法

4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	「人権」に対して自分に関係が深いと思う回答率				
		年度	27	28	29	30	31
		指標		推定47.3% (H26年度46.3%)			48%
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	26(実績)	27(実績)	28(実績)	29(現時点)	30
人権相談所の開設	回	目標	24	24	24	24	
		実績	24	23	23	22	
		達成率	100.00%	95.83%	95.83%	91.67%	
街頭啓発活動の実施	回	目標	6	6	6	6	
		実績	6	6	6	6	
		達成率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

## 5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	990		85			905	945	
平成29年度	914		85			829		
平成30年度	919		85			834		
前年度増減	5					5		

# 平成 30 年度 事業説明書

## 1 基本情報

事業番号	469	事業名	住宅新築資金等貸付事業（事業費）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	人権・同和教育課		担当係	同和対策係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	移住・定住希望者のIJU ターン支援			重点項目			
	施策	2	空き家の活用や宅地にかかる移住・定住促進			施策			
予算区分	款	1	資金貸付事業費	項	1	資金貸付事業費	目	1	資金貸付事業費
事業期間	開始	昭和52年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

## 2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	816		376	440			貸付金元利収入金

## 3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	住宅新築資金等貸付金貸付者
事業の目的 (なんのために)	生活環境改善のため住宅新築等に必要な資金の貸付けを行った事業です。 現在は償還事務のみを行っています。
事業の内容 (どうやって)	<p>○全国住宅新築資金等貸付事業償還事務研修会 44千円 全国の住宅新築資金等貸付の償還状況や、助成事業について報告、また住新事業担当者向けに弁護士による研修が行われる会に参加する費用です。 旅費（浦安⇄大阪） 31千円 参加費 13千円</p> <p>○県外滞納者折衝旅費 99千円 県外（福岡県）の滞納者への交渉折衝を行なう費用です。</p> <p>・その他 消耗品費 107千円 燃料費 94千円 印刷製本費 18千円 通信運搬費 229千円 自動車保険料 17千円 自動車借上料 208千円</p>
前年度からの改善点等	県外の滞納者への臨戸訪問を行ない、不動産の処分に向けた取組みを進めます。
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令（義務） <input type="checkbox"/> 法令（任意） <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> （ ）
規程の名称	琴浦町住宅新築資金等の貸付けに係る経過措置に関する条例

## 4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
	年度毎 KPI	指標	貸付金償還率100%				
		年度	27	28	29	30	31
		指標	95.56%	95.61%			
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	26(実績)	27(実績)	28(現時点)	29	30
債権の時効管理の徹底	%	目標	-	-	100%		
		実績	-	-	30/52		
		達成率	-	-	58%		
		目標					
		実績					
		達成率					
		目標					
		実績					
		達成率					

## 5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	777		425	352				
平成29年度	880		393	487				
平成30年度	816		376	440				
前年度増減	△ 64		△ 17	△ 47				

# 平成 30 年度 事業説明書

## 1 基本情報

事業番号	470	事業名	住宅新築資金等貸付事業（公債費元金）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	人権・同和教育課		担当係	同和対策係			
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり	
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目	1	移住・定住希望者のIJU ターン支援			重点項目	
	施策	2	空き家の活用や宅地にかかる移住・定住促進			施策	
予算区分	款	2	公債費	項	1	公債費	目 1 元金
事業期間	開始	昭和52年度		終了	平成33年		実施主体 <input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

## 2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳				備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	
平成30年度	4,050			4,050		貸付金元利収入金

## 3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	株式会社かんぽ生命保険					
事業の目的 (なんのために)	平成33年度までの起債元金を償還するものです。					
事業の内容 (どうやって)	○住宅新築資金等貸付事業に係る長期債元金償還金 4,050千円 H30年度 住宅新築資金 2,614,716円償還予定 宅地取得資金 1,435,231円償還予定 ※欄が不足する場合は、概要を記載し、補足事項は「6参考資料」欄に記載する。					
前年度からの改善点等						
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ( )					
規程の名称	琴浦町住宅新築資金等の貸付けに係る経過措置に関する条例					

## 4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	平成33年度償還率100%				
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	26(実績)	27(実績)	28(現時点)	29	30
償還率	%	目標	100	100	100	100	100
		実績	100	100	50	50	
		達成率	100%	100%	50%	50%	
		目標					
		実績					
		達成率					
		目標					
		実績					
		達成率					

## 5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳				決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債		
平成28年度	5,965			5,965			
平成29年度	5,368			5,368			
平成30年度	4,050			4,050			
前年度増減	△ 1,318			△ 1,318			

# 平成 30 年度 事業説明書

## 1 基本情報

事業番号	471	事業名	住宅新築資金等貸付事業（公債費利子）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	人権・同和教育課		担当係	同和対策係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	移住・定住希望者のIJU ターン支援			重点項目			
	施策	2	空き家の活用や宅地にかかる移住・定住促進			施策			
予算区分	款	2	公債費	項	1	公債費	目	2	利子
事業期間	開始	昭和52年度		終了	平成33年度		実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

## 2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	299			299			貸付金元利収入金

## 3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	株式会社かんぽ生命保険	
事業の目的 (なんのために)	平成33年度までの起債利子を償還するものです。	
事業の内容 (どうやって)	○住宅新築資金等貸付事業に係る長期債利子償還金 299千円 H30年度 住宅新築資金 205,424円償還予定 宅地取得資金 93,489円償還予定	
※欄が不足する場合は、概要を記載し、補足事項は「6参考資料」欄に記載する。		
前年度からの改善点等		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ( )	
規程の名称	琴浦町住宅新築資金等の貸付けに係る経過措置に関する条例	

## 4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標	平成33年度償還率100%				
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	26(実績)	27(実績)	28(現時点)	29	30
償還率	%	目標	100	100	100	100	100
		実績	100	100	50	50	
		達成率	100%	100%	50%	50%	
		目標					
		実績					
		達成率					
		目標					
		実績					
		達成率					

## 5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	761			761				
平成29年度	532			532				
平成30年度	299			299				
前年度増減	△ 233			△ 233				



# 平成 30 年度 事業説明書

## 1 基本情報

事業番号	838	事業名	住宅新築資金等貸付事業（繰出金）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	人権・同和教育課		担当係		同和対策係		
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり	
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ	
	重点項目	1	移住・定住希望者のIJU ターン支援			重点項目	
	施策	2	空き家の活用や宅地にかかる移住・定住促進			施策	
予算区分	款	3	諸支出金	項	1	繰出金	目 1 繰出金
事業期間	開始	昭和52年度		終了	平成44年度		実施主体 <input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他

## 2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	3,100			3,100			貸付金元利収入金

## 3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	琴浦町（一般会計）
事業の目的 (なんのために)	一般会計から6,000万円の借入したため、前年度からの繰越額1/2以上の額を返納するものです。
事業の内容 (どうやって)	○一般会計繰出金 3,100千円 平成24年度に6,000万円を一般会計から借入し、平成25年度から20年の返済計画で前年度からの繰越額1/2以上の額を返済しています。 H29年度からH30年度への繰越見込額 6,200千円
前年度からの改善点等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input 257="" 51="" 585="" 599"="" data-label="Section-Header" type="checkbox/&gt;( )&lt;/td&gt; &lt;/tr&gt; &lt;tr&gt; &lt;td&gt;規程の名称&lt;/td&gt; &lt;td&gt;琴浦町住宅新築資金等の貸付に係る経過措置に関する条例&lt;/td&gt; &lt;/tr&gt; &lt;/table&gt; &lt;/div&gt; &lt;div data-bbox="/> <h2>4 事業達成度と数値目標</h2>

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)						
	年度毎 KPI	指標	平成44年度までに6000万を一般会計に返済					
		年度	27	28	29	30	31	
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。								
活動項目	単位	年度	26(実績)	27(実績)	28(現時点)	29	30	
一般会計への繰出償還	円	目標	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	
		実績	3,218,000	6,020,000	7,616,000	4,809,000		
		達成率	107.27%	200.67%	253.87%	160.30%		
		目標						
		実績						
		達成率						
		目標						
		実績						
		達成率						

## 5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	3,782			3,782				
平成29年度	4,650			4,650				
平成30年度	3,100			3,100				
前年度増減	△ 1,550			△ 1,550				

# 平成 30 年度 事業説明書

## 1 基本情報

事業番号	622	事業名	住宅新築資金等貸付事業（予備費）		事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
担当課	人権・同和教育課		担当係	同和対策係					
総合計画	基本理念	にぎわいと活力に満ちた共生のまち			基本テーマ	だれもが健康で、心豊かに暮らせるまちづくり			
地方創生 ①	基本テーマ	4	コトウラに根づく		地方創生 ②	基本テーマ			
	重点項目	1	移住・定住希望者のIJU ターン支援			重点項目			
	施策	2	空き家の活用や宅地にかかる移住・定住促進			施策			
予算区分	款	4	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
事業期間	開始	昭和52年度		終了			実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 琴浦町 <input type="checkbox"/> その他	

## 2 当該年度の事業費

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源	
平成30年度	6,590			6,590			貸付金元利収入金

## 3 事業の概要

事業の対象 (だれに)	住宅新築資金等貸付金特別会計	
事業の目的 (なんのために)	歳入歳出の差額を予備費として確保するものです。	
事業の内容 (どうやって)	※欄が不足する場合は、概要を記載し、補足事項は「6参考資料」欄に記載する。	
前年度からの改善点等		
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 法令(義務) <input type="checkbox"/> 法令(任意) <input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 訓令・要綱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ( )	
規程の名称	琴浦町住宅新築資金等の貸付に係る経過措置に関する条例	

## 4 事業達成度と数値目標

重要業績 評価指標 KPI	最終 KPI	※施策として達成すべき指標を掲げる。(人口〇〇人、外国人観光客〇〇人増など)					
		指標					
	年度毎 KPI	年度	27	28	29	30	31
		指標					
活動目標となる数値の設定 ※KPIを達成するために事業として目標とする数値を設定する。							
活動項目	単位	年度	26(実績)	27(実績)	28(現時点)	29	30
		目標					
		実績					
		達成率					
		目標					
		実績					
		達成率					
		目標					
		実績					
		達成率					

## 5 コストの推移

年度	当初 予算額 (千円)	事業費財源内訳					決算額	備考
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	起債	一般財源		
平成28年度	6,902			6,902				
平成29年度	7,342			7,342				
平成30年度	6,590			6,590				
前年度増減	△ 752			△ 752				